

第 3 0 回 所 沢 市 都 市 計 画 審 議 会  
会 議 録

平成 2 6 年 1 0 月 3 0 日

## 会 議 録

会 議 の 名 称	第 3 0 回 所 沢 市 都 市 計 画 審 議 会
開 催 日 時	平成 2 6 年 1 0 月 3 0 日 ( 木 ) 午前 1 0 時 から 午前 1 0 時 5 5 分
開 催 場 所	所 沢 市 役 所 高 層 棟 8 階 大 会 議 室
出 席 者 の 氏 名	( 会 議 録 別 表 1 ) の と お り
欠 席 者 の 氏 名	( 会 議 録 別 表 1 ) の と お り
説 明 者 の 職 ・ 氏 名	
議 題	議 事 ( 1 ) 諮 問 1 ) 議 案 第 5 5 号 所 沢 都 市 計 画 ご み 焼 却 ・ ご み 処 理 場 の 変 更 に つ い て
会 議 資 料	第 3 0 回 所 沢 市 都 市 計 画 審 議 会 次 第 第 3 0 回 所 沢 市 都 市 計 画 審 議 会 ( 議 案 ・ 資 料 ) 所 沢 市 都 市 計 画 審 議 会 委 員 名 簿 所 沢 市 都 市 計 画 審 議 会 条 例
担 当 部 課 名	桑 原 環 境 ク リ ー ン 部 長 西 部 ク リ ー ン セ ン タ ー 大 野 所 長 、 葛 野 課 長 、 山 下 課 長 、 矢 野 課 長 、 森 田 主 査 、 原 島 主 査  小 山 街 づ く り 計 画 部 長 、 糟 谷 街 づ く り 計 画 部 次 長 都 市 計 画 課 埜 澤 課 長 、 加 藤 主 査 、 小 暮 主 任 、 関 根 技 師 、 佐 藤 主 事  ( 事 務 局 ) 街 づ く り 計 画 部 都 市 計 画 課 電 話 04-2998-9192

( 会議録別表 1 )

## 所沢市都市計画審議会委員名簿

第 3 0 回都市計画審議会

会 長 久保田 尚

( 敬称略 )

区 分	氏 名	出欠席の状況	備 考
学識経験のある者	久 保 田 尚	出	
学識経験のある者	藤 井 さ や か	欠	
学識経験のある者	淵 野 雄 二 郎	出	
学識経験のある者	横 溝 高 至	欠	
学識経験のある者	小 林 章	出	
学識経験のある者	大 下 宏 志	出	
学識経験のある者	西 海 静 夫	出	
学識経験のある者	小 高 儀 三 郎	出	
学識経験のある者	加 藤 和 伸	出	
市 議 会 の 議 員	島 田 一 隆	出	
市 議 会 の 議 員	小 林 澄 子	出	
市 議 会 の 議 員	安 田 義 広	出	
市 議 会 の 議 員	中 村 太	出	
埼 玉 県 の 職 員	飯 塚 孝	出	
本 市 の 市 民	鈴 木 由 紀 子	出	都合により午前 10 時 39 分に退席

発 言 者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
	<p>～ 開 会 ～</p> <p>小山街づくり計画部長挨拶</p> <p>配布資料の確認</p> <p>欠席委員報告（藤井 さやか 委員、横溝 高至 委員）</p> <p>会議成立の報告</p> <p>会長に議事の進行を委任</p> <p>会議録署名委員</p> <p>淵野 雄二郎 委員、小林 章 委員</p> <p>会議の公開・非公開の決定</p> <p>公開に決定</p>
久保田会長	<p>～ 挨拶 ～</p> <p>それでは、ただ今から「第30回所沢市都市計画審議会」の議事に入ります。本日の案件は、「議案第55号 所沢都市計画ごみ焼却・ごみ処理場の変更について」の御審議をお願いいたします。それでは、担当課より説明をお願いします。</p>
桑原部長	<p>～ 挨拶 ～</p> <p>議案説明に先立ち自己紹介を行い、説明員各自も自己紹介を行った。</p>
大野所長	<p>「所沢都市計画ごみ焼却・ごみ処理場の変更について」の概要説明。</p>
山下課長	<p>議案第55号「所沢都市計画ごみ焼却・ごみ処理場の変更について」の2頁（諮問書）の朗読及び議案第55号「所沢都市計画ごみ焼却・ごみ処理場の変更について」の3頁から10頁、「所沢都市計画ごみ焼却・ごみ処理場の変更について（参考資料）」に基づき議案内容を説明</p>
原島主査	<p>「所沢都市計画ごみ焼却・ごみ処理場の変更について（参考資料）」に基づき議案内容を説明</p>
久保田会長	<p>ただ今の説明に対して、委員の方から御質問、御意見がございましたらお願いします。</p>
小林章委員	<p>2点ほど伺います。議案・資料の4ページに新旧対照表がございますが、ごみ焼却能力及びごみ処理能力について、新の方が旧より低いのは何か意味があるのでしょうか。また、9ページの理由書の3に「地球環境にやさしい循環型社会の構築に資する」とありますが、具体的にどのようなことをおっしゃっているのか御説明をお願いいたします。</p>

久保田会長	お願いいたします。
山下課長	<p>まず、1点目の御質問でございますが、旧のごみ焼却能力につきましては148t、新につきましては147tとなっておりますが、運転時間が違っておりまして、旧は16時間運転で49tが2炉と50tが1炉で合計148tとなっております。新につきましては、いままで16時間であったものを24時間連続運転に延長いたしますので、49tの1.5倍になりまして、73.5tの2炉で147tとなります。50tの炉につきましては、今回の工事で撤去いたしますので3炉から2炉になります。</p> <p>2点目の「循環型社会の構築に資するより環境に配慮したごみ処理場」につきましては、今回の改良工事に伴いまして古い機械を取り替えて延命化するわけでございますが、消費電力の少ない機械に交換することによって、CO2の発生が少ないということから環境にやさしいということで考えております。</p>
大野所長	<p>追加で御回答をさせていただきますが、現行の受入施設につきましては市民の方に直接クリーンセンターにごみを搬入していただいております。持って来ていただけるごみでございますが、燃やせるごみ、粗大ごみ、破碎ごみ、びんかん、プラスチック、ペットボトル、新聞雑誌といったいろいろなものがございます。受入施設は、市民の方が持ち込まれたごみを選別、分別している場所でございます。従いまして、この受入施設を整備させていただくことによりまして、市民に安全に利用していただけるとともに、これまでも徹底して行っております資源化等にも寄与するものであると考えております。</p>
久保田会長	小林委員いかがでしょうか。
小林章委員	理由書の3の件については分かりました。また市民の方が使いやすい環境が整うということが分かりました。ごみ処理能力が1日あたり50tから20tへ変更となる部分については、低下しても大丈夫であるという認識でよろしいでしょうか。
山下課長	ごみの減量化に伴いまして、処理能力を一部減らしているものです。
小林章委員	わかりました。
久保田会長	鈴木委員どうぞ。
鈴木委員	所沢自治連合会から来ております鈴木と申します。環境の関係の理事もやっておりますことから、今回の件については既に聞かせていただい

	<p>るところでございます。今回の設備の長寿命化工事につきまして、平成6年、13年、29年で82億円という形でございますが、29年度完成予定の後、34億円を投入して、確か以前に15年間しか持ちませんという話をお聞きしたかと思えます。リサイクルの場所として西部クリーンセンターは周知しておりますが、西部クリーンセンターも平成46年で建築してから45年間経過します。改良も意外と経費がかかることから、改良、改良ではなく新築をするということを将来は考えているのでしょうか。</p>
久保田会長	<p>お願いします。</p>
山下課長	<p>今回の改良工事により15年間の延命化を計画しておりますが、平成元年に造ったものですからコンクリートの耐用年数が40年とか50年、機械については10年から13年とか言われております。当初、更新するのか延命化するのかという議論の中で、機械を更新すれば、施設はまだ使えるということで今回は延命化ということになりました。平成43年頃には、延命化というよりは新しい施設を考えることになると思えます。</p>
鈴木委員	<p>そうですね。</p>
久保田会長	<p>お願いします。</p>
飯塚委員	<p>確認をさせてください。先ほどごみ処理の能力のところでお話が出ましたけれども、ダイオキシンの抑制等もあると思えますが、16時間運転を24時間運転にするのはいつなのでしょう。既に行っているのでしょうか。</p>
山下課長	<p>ダイオキシン対策で連続運転にしたわけですがけれども、県に届出をさせていただきまして、平成26年3月から行っております。</p>
久保田会長	<p>よろしいですか。</p>
飯塚委員	<p>はい。</p>
久保田会長	<p>他にどうでしょうか。</p>
加藤委員	<p>今回は焼却施設の一部を拡張するという内容についての審議ということでもよろしいでしょうか。といいますのは、新旧対照表をみると、能力の新旧や名称の変更が記載されておりますが、これらは既に決定している事項としてであり、あくまで審議の対象ではないけれども新旧対照表が添付されているということでもよろしいでしょうか。</p>

山下課長	そのとおりでございます。議案資料3ページにございますが、「ごみ焼却・ごみ処理場の変更」ということで、名称と面積について今回審議会にお諮りさせていただいたものであります。
加藤委員	わかりました。もう一つお尋ねしたいのは、理由書の2「都市計画変更の必要性」の中で、「ごみは減少傾向にあります」と記載されておりますが、その何行か下に、「今後、自己搬入の粗大ごみが増加する」と記載されております。これについて教えていただけますでしょうか。
大野所長	お答えをさせていただきます。今、所沢市では、ごみの分別、選別、資源化をさせていただいているところでございますが、市民の方が選別をしていただく中で、実際に持ち込まれる粗大ごみが増えております。例えば、家具や学習机といった90センチを超えるようなごみを粗大ごみとしておりますが、こうしたごみが増えて搬入をされておりますので記載をさせていただきました。
加藤委員	全体的にごみは、減っているということによろしいでしょうか。
大野所長	3年前の東日本大震災があった後の平成22年、23年頃は、約6,000t、7,000t減っておりますが、最近燃やせるごみが、約86,000tから87,000tぐらいです。全体的には、減少をさせていく方向で進めていきたいと考えておりますが、現状は87,000tぐらいの数字で推移していくのではないかと考えております。
久保田会長	よろしいですか。
加藤委員	はい。
久保田会長	西海委員からどうぞ。
西海委員	議案に直接関係ないかもしれませんが、お伺いしたいことがあります。東部クリーンセンターにつきましては、利用をさせていただきましてありがとうございます。西部クリーンセンターには足を運んだことはありませんが、今回34億円の経費をかけて工事をされるということですが、一般ごみの搬入の場所について不老川を跨いでおります。作業性や能率について考えるとどうなのでしょう。
葛野課長	お答え申し上げます。新受入施設での持込みごみは、パッカー車やアームロール車という荷台が分離できるトラックで、燃やせるごみにつきましては、速やかに西部クリーンセンターの焼却炉へ持ち込みいたします。粗

	<p>大ごみにつきましては、受入れた量が溜まれば西部クリーンセンターの破砕機へ運び、直ちに焼却いたします。現状で行っている場所も可燃のものについては溜まり次第、焼却炉に持ち込みますので、ごみはその場で溜まってしまうことはありません。本来は、直接往来できる橋があればよいのですが、東側の道路に一旦出まして、橋を渡ってすぐに西部クリーンセンターのプラスチック処理施設、あるいは焼却ということで処理をすることが可能となっております。</p>
久保田会長	<p>よろしいですか。西海委員。</p>
西海委員	<p>はい。ありがとうございます。</p>
久保田会長	<p>ありがとうございます。淵野委員どうぞ。</p>
淵野委員	<p>議案に異論はございません。理由書の3「地球環境にやさしい循環型社会の構築に資する」は重要なテーマです。所沢市の都市計画を考えていく上での理念だと受け止めておりますので、今後このキーワードを大事にして、都市施設、都市計画決定施設は地域の良好な環境の中ではじめて有効なものとして住民の人たちに活用されるだろうと思っておりますので、この理念を大事にしていただきたいという意見です。</p>
久保田会長	<p>ありがとうございました。他に御意見、御質問ございますでしょうか。小林委員どうぞ。</p>
小林澄子委員	<p>先ほどから、ごみの現状のことについて出てまいりましたけれども、新旧対照表で処理能力と焼却能力が減るということでございます。一般の方の搬入の粗大ごみは増えているけれども、全体としては減少傾向ということで、議会の中で焼却炉は1炉でいいのではないかという議論もありましたが、より一層のごみの減量化についてどのような計画があるのかお伺いいたします。また、説明会が林センターと市役所7階研修室で2回にわたって行われておりますが、ここで出ました御意見等をお聞きしたいと思っております。</p>
久保田会長	<p>2点お願いいたします。</p>
大野所長	<p>1点目のごみの減量化についてお答えさせていただきます。現在、一般廃棄物の処理基本計画の改訂作業をさせていただいております。そういった中で、実際には位置づけられてきますけれども具体的には燃やせるごみの中に含まれている雑紙を更に資源化をしていこうということで、集団資源回収で市民の方には、大分お世話になっているところでございますが、</p>



	<p>古着・古布につきましては、テスト的に市内の自治会を幾つか選びまして、集積所回収について試行を検討させていただいているところでございます。先ほど申しました紙類につきましても、燃やせるごみの中に量としては結構含まれておりますので、そちらについて更に分別・選別の方法を考えて進めてまいりたいと思います。続いて2点目の説明会で出た意見につきましては、施設課長から回答いたします。</p>
山下課長	<p>2か所で説明会を行いました。林センターにつきましては、多くの方に御出席をいただきました。工事に関する搬入車両の台数、その地元への影響、排気ガスの影響についての質問がでました。</p>
久保田会長	<p>小林委員よろしいでしょうか。</p>
小林澄子委員	<p>はい。</p>
久保田会長	<p>他にございますか。それでは御意見が出尽くしたようでございますので審議を終了いたしまして、採決に移りたいと思います。議案第55条につきまして、原案のとおり決定するという事で御異議ございませんでしょうか。</p>
	<p>～全員賛成～</p>
久保田会長	<p>ありがとうございます。全員の方に賛成をしていただきましたので、本案につきましては、原案どおり承認するという事で答申することといたします。事務局におかれましては、答申の手続をよろしく願いいたします。</p>
久保田会長	<p>その他、事務局から何かありますか。</p>
事務局	<p>特にございません。</p>
久保田会長	<p>委員の皆様からございますでしょうか。</p>
	<p>～特になし～</p>
久保田会長	<p>お陰様で、以上をもちまして審議はすべて終了しましたので、議長の任を解かせていただきます。事務局にお返しいたします。</p>
事務局	<p>久保田会長におかれましては、議長の大任を勤めていただきまして、誠</p>

<p>小山部長</p>	<p>にありがとうございました。ここで街づくり計画部長の小山に変わらせていただきます。</p> <p>この場をお借りいたしまして、事務局より委員の皆様へ一言お礼を述べさせていただきます。委員の皆様におかれましては、任期が一年の11月1日から明日10月31日までの2年間となっております。久保田会長をはじめ委員の皆様におかれましては、大変お忙しい中審議会に御出席をいただき、また貴重な御意見等を賜りまして誠にありがとうございました。今後も様々な場面におきまして引き続き御指導、御鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。この2年間誠にありがとうございました。</p>
<p>事務局</p>	<p>それでは、最後になりますが久保田会長より閉会の御挨拶をお願いいたします。</p>
<p>久保田会長</p>	<p>本日も、皆様から活発な御意見をいただきまして、慎重かつ効率的な審議ができたと思います。また2年間の任期も終わることですのでございますけれども、いずれも所沢の将来にとって非常に重要なテーマばかりで、どのテーマに関しても非常に活発な御意見をいただき、それぞれにおいて得られたものがあつたかと思ひます。2年間どうもありがとうございました。以上をもちまして、第30回所沢市都市計画審議会を終了させていただきます。ありがとうございました。</p>